

「私たちは変えられる」

～パウロの結論～

「しかし、私には、主イエス・キリストの十字架以外に誇るべきものは何一つ無い。というのは、このキリストの十字架こそ、私たちをこの世と断絶させてくれるものだからである。生まれながらの利己的な性質は、この世を恐れ、この世の評判を気にし、この世の機嫌を伺ってばかりいるが、キリストと共に十字架に死に、新たに生きた者にとって、そんなものは何の力も無い。…、神が新しく造り変えてくださることだけが重要である。」ガラテヤ人への手紙6章14・15節現代訳

「私は今、自分自身の手で、こんなに大きな字で書きます！」と11節から書き加えています。目が悪かったパウロは、筆記者にお願いして手紙を書き送っていますが、そのパウロが自分自身の手で大きな字しか書けない状態でしたが、大胆に最も大切なメッセージを書き送りました。それは、「あなたは生まれ変わることができる！」というメッセージでした！イエス様がなされたことはズバリそのこと。私たちを新しく造り変えることでした。

誰もが人生の困難、自分の弱さを経験していきます。そんな中で、あきらめることしかできないのが私たち人間です。しかし、決してあきらめる必要はない。救いがある。その唯一の道は、イエス様の十字架の道です。イエス様の十字架は苦しみでしかありませんでしたが、その苦しみを通して、永遠の救いの道が開かれました。このイエス様の十字架を見上げる者は誰でも、もれなく、変えられ、救いが成就するのです。

また、「主の御名を呼び求める者は救われる」〔使徒2〕と聖書は語ります。「イエス様！」「主よ！」と呼び求める者は救われるのです。

先週の家集會の中で、メッセージをお聞きしましたが、「すべてのことを感謝しなさい！」ということを実践抜きに実践したときになされた奇跡をお聞きしました。神の言葉である聖書の御言葉を単純に、具体的に実践したときになされた奇跡でした。

あなたの人生に受け入れがたい出来事が起こるでしょう。また、既に受け入れがたい現実の真中に生かされているかもしれませんが、そのすべてのことを、神様にお任せしてみたいかがでしょうか？それが「すべてのことを感謝すること」です。

あなたにとっては大きな困難かもしれませんが、全能の神様にとっては、それは本当に小さな出来事なのです。偉大なお方を見上げることの方が、私たちにとっては大切なことではないでしょうか。主はあなたの心をご覧になっています。あなたの心がどこを向いているか、ということに関心をお持ちです。まず、主を見上げることを実践していきましょう！

主は、良い神様で、決して最善以下をなさらない。すべてのことは最善に導かれる。だから、私たちはいつも喜び、主に祈りをささげ、すべてのことを感謝しつつ、歩むことができるのです。主が私たちの手をしっかりと握っておられます！